

平成19年度第1回中国・四国ブロックエイズ治療拠点病院等連絡協議会

平成19年8月23日(木) 鯉城会館

# 県立広島病院のエイズ医療について

## 県立広島病院

感染症対策委員会・HIV部会長

エイズ診療責任者

呼吸器内科・リウマチ科部長

地域連携科部長

桑原 正雄

# 県立広島病院のエイズ年表

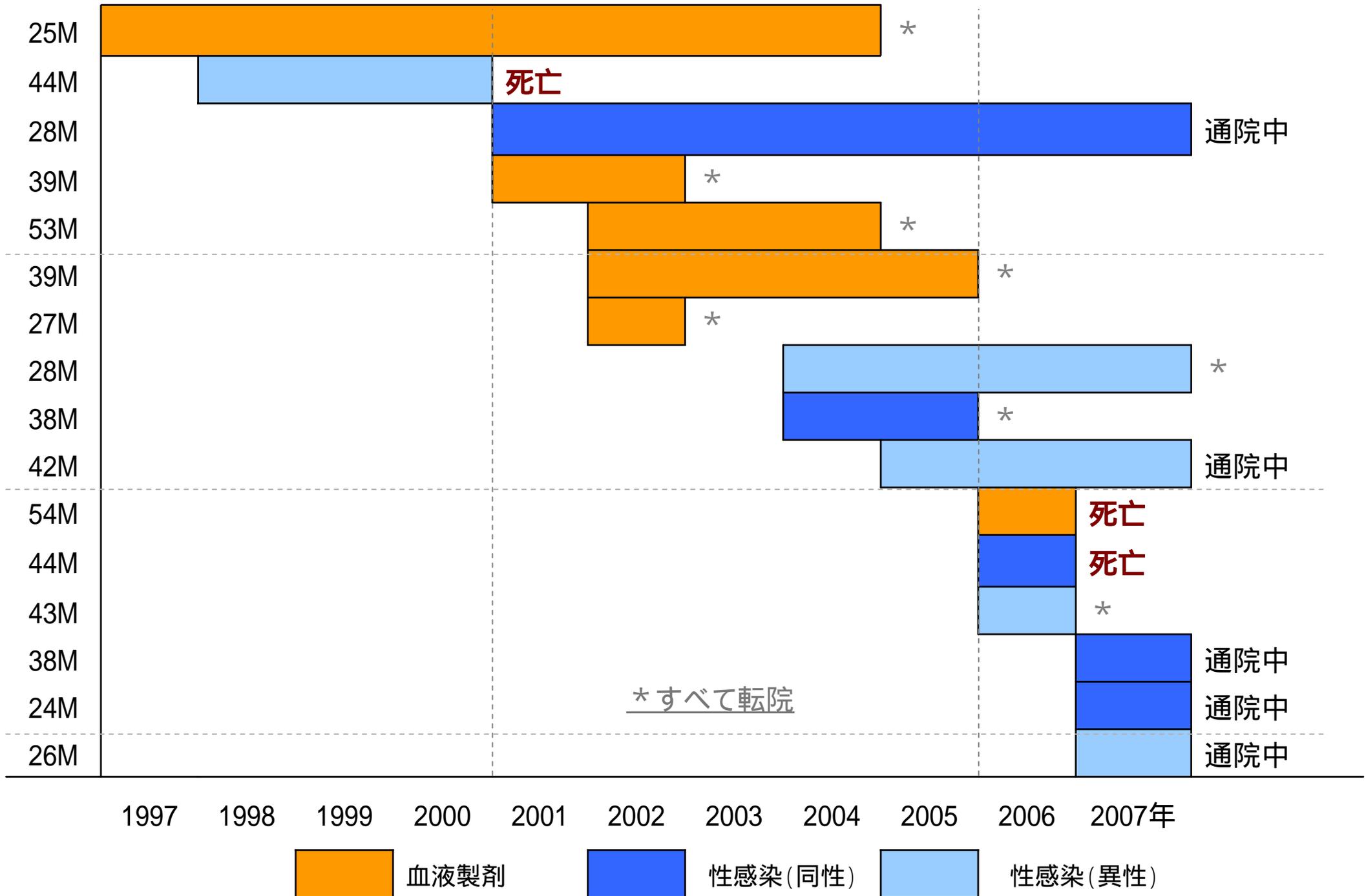
年	年	県立広島病院	日本・世界
1976	S51		濃縮非加熱血液製剤を承認(厚生省)
1981	S56		エイズ症例の世界初報告(MMWR)
1983	S58		初の日本人血友病エイズ患者死亡
1989	S64		エイズ予防法
1990	H2	エイズ診療病院視察	エイズ診療体制(厚生省)
1993	H5	エイズ日曜検査(広島県) 広島県地対協HIV委員会に参加	HIV検査に同意必要(厚生省)
1994	H6	HIV、HCV針刺し事故労災の通知(広島県) 第1回HIV委員会(院内)	第10回国際エイズ会議(横浜)
1995	H7	広島県エイズ治療拠点病院に指定 臨床心理士の配置	
1996	H8	非加熱製剤使用病院の調査と公表 HIV感染者用病床の改築(東6病棟)	HIV訴訟和解、拠点病院緊急連絡会議 第11回国際エイズ会議(バンクーバー)HARRT
1997	H9	中国四国ブロック拠点病院に指定 派遣カウンセラーの開始 初のエイズ患者対応	
1998	H10	身障者指定医療機関(担当医)に指定	広島県針刺し後のHIV感染防止体制
2007	H19	広島県中核拠点病院に指定	第21回日本エイズ学会学術集会(広島)

## 県立広島病院のエイズ診療

- 診療経験：患者 16名(男性 16名)
- 初診時年齢：10歳代(1名)、20歳(5)、30歳(4)、40歳(4)、50歳(2)
- 血友病(6名)、STD(異性 5名、同性 5名)
- 外来13名、入院 8名、死亡 3名(剖検 2名)
- 診療経験がある診療科：内科、小児科、脳外科、整形外科、リハビリ科、  
外科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科、神経内科、総合診療科、  
救命集中治療科、緩和ケア科  
(入院：東6病棟、南2、西5、西7、救命センター、緩和センター)
- 針刺し事故：HIV陽性血液 1名、疑い血液 1名(いずれも予防内服)

# 県立広島病院のエイズ診療

2007.8

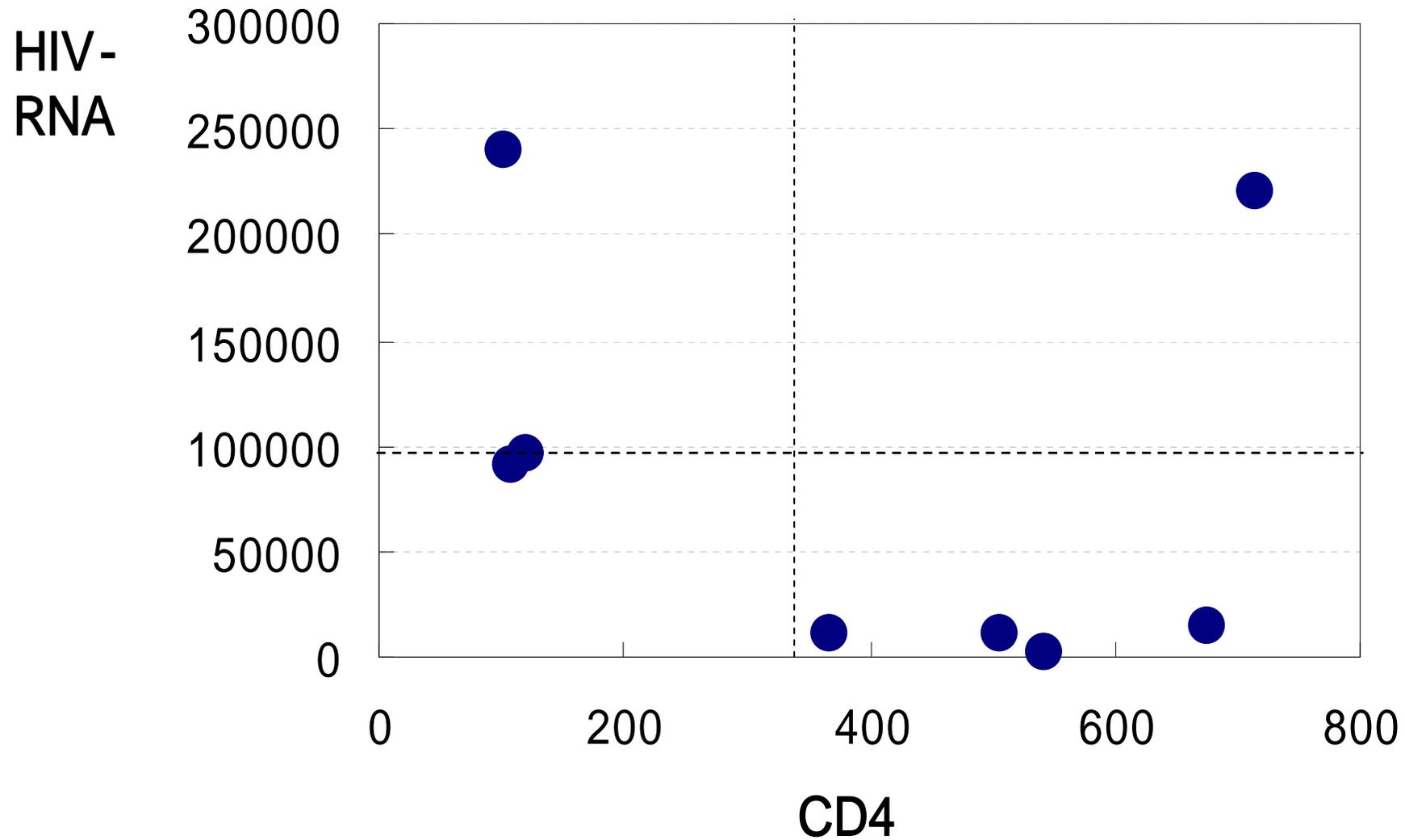


# HIV検査のきっかけ

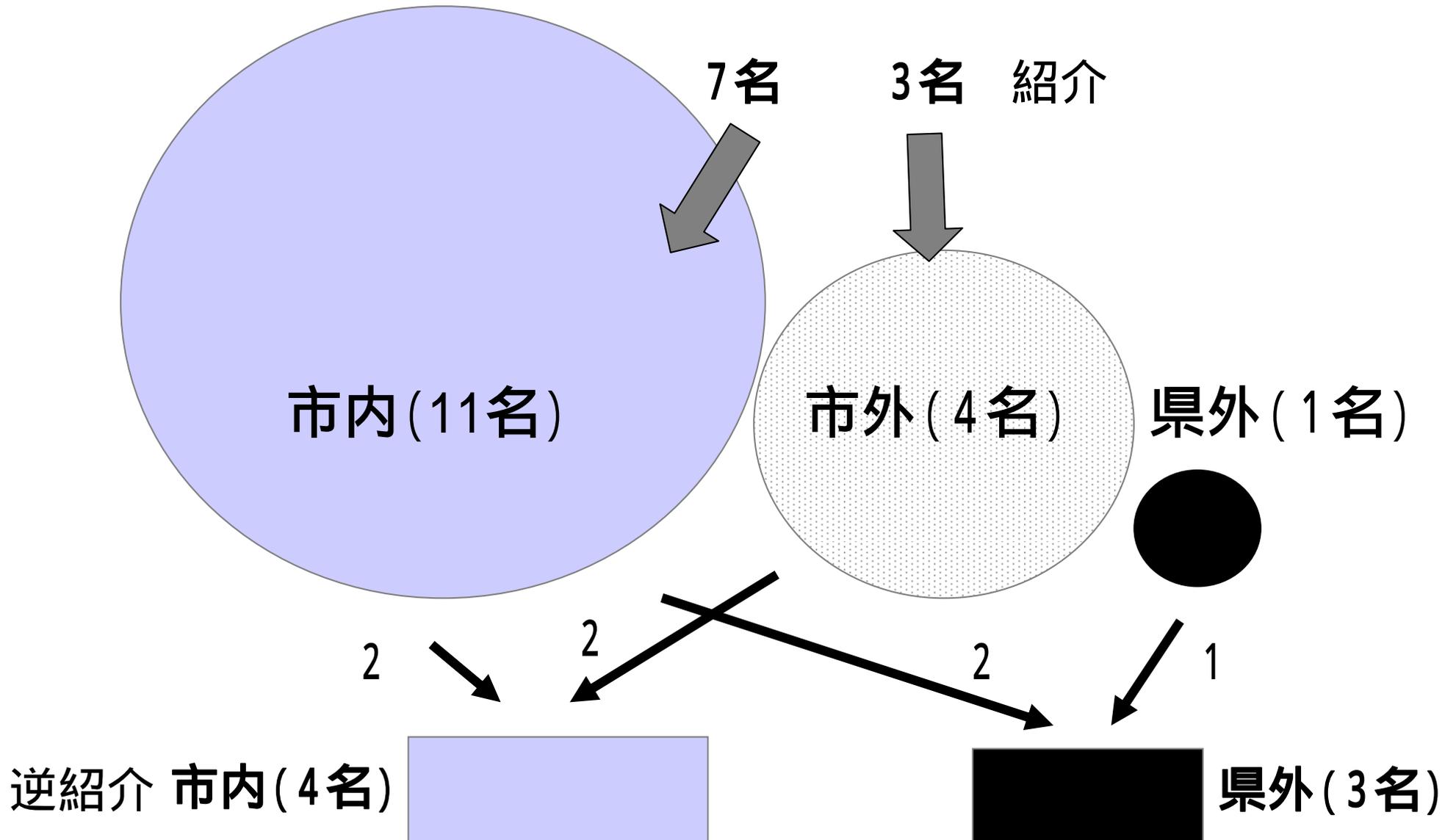
検査のきっかけ	例数	診断(HIV感染併発症)
非加熱製剤	4	C型肝炎
非加熱製剤	1	悪性リンパ腫*
STD検査	3	キャリア
髄膜炎	1	梅毒
血便	1	アメーバ赤痢
リンパ節腫大	1	PGL
胃カンジダ	1	胃・食道カンジダ症
視力低下	1	PML*
筋力低下	1	PML*
難治性肺炎	1	カリニ肺炎*

\* 死亡例

# 最近のHIV感染者 初診時の CD4、HIV - RNA

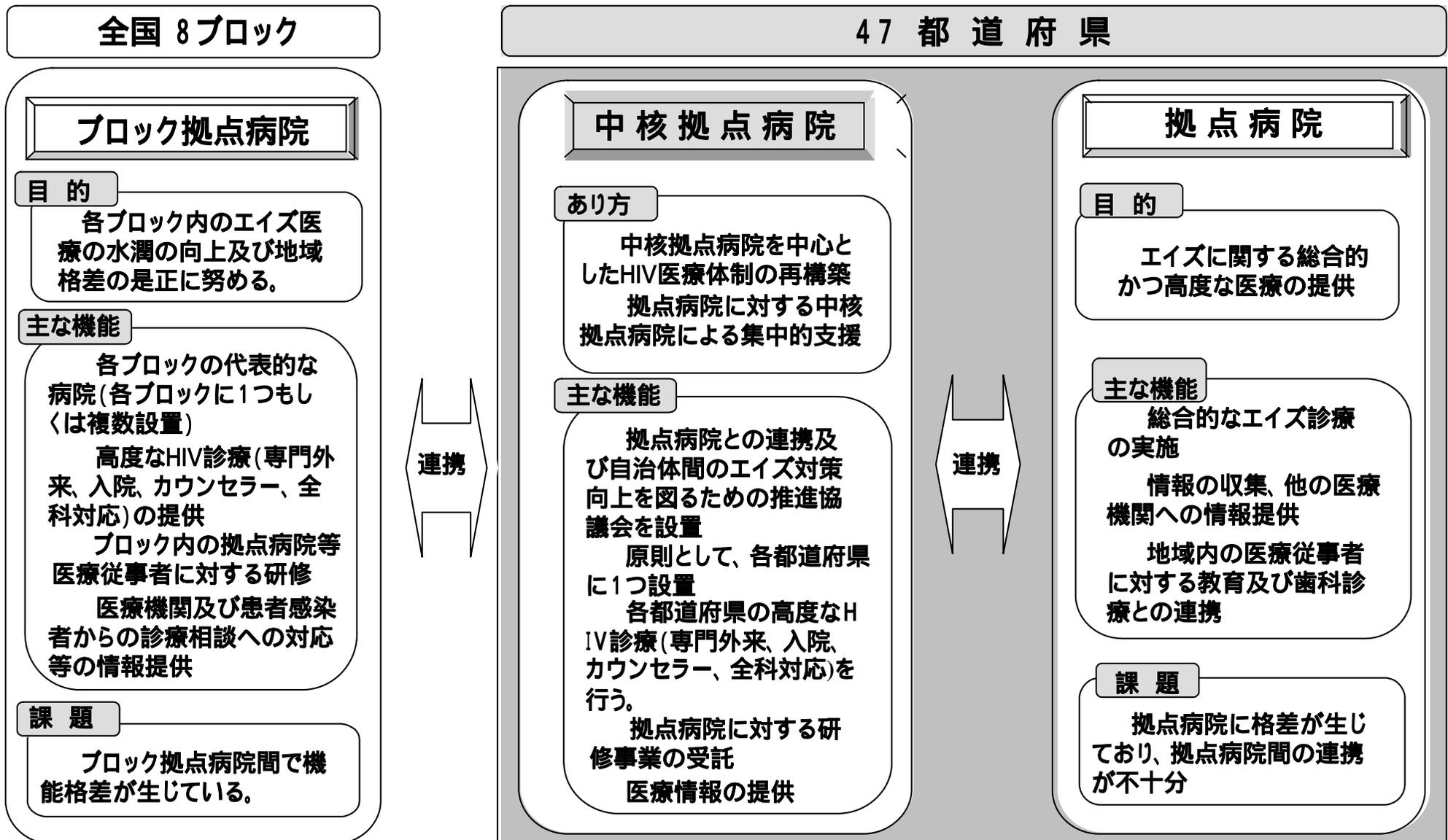


# HIV感染者 紹介と逆紹介



# エイズ医療提供体制の再構築

(2007年4月)



ACC (国際医療センター エイズ治療・研究開発センター)

# エイズ治療中核拠点病院

## 県立広島と広島市民を指定

に指定した。

県保健対策室によると、指定は06年4月に改正された国の「エイズ予防指針」により、中核拠点病院制度が創設されたため。エイズ治療は全国8地域にあるブロック拠点病院が、各県の地域拠点病院を支援する形で行われてきた。しかし、十分な支援が困難なため、ブロック拠点病院と地域拠点病院の間に中核拠点病院を設置し、充実したエイズ治療体制を目指すという。

広島には中・四国地域のブロック拠点病院の広島大や県立広島、広島市民の3病院があり、同地域の57の地域拠点病院を支援していた。県立広島と広島市民の両病院は今回の指定を受け、ブロックと中核拠点病院を兼務する。

両病院は今後、高度なエイズ診療のほか、医師の研修、情報提供など重点的に実施する。

充実したエイズ医療体制の確保と質の向上を図るために、県はこのほど、県立広島病院（南区）と広島市民病院（中区）をエイズ治療中核拠点病院

毎日新聞 2007年（平成19年）6月9日

# 感染症対策委員会

## HIV部会

会議(毎月1回)

エイズ情報(伝達講習を含む)

症例検討

エイズ診療体制の検討

マニュアル作成

院内講演会(年2回)

教育

+ エイズ対策室(予定)

(中核病院としての機能強化)

# 県立広島病院のエイズ診療支援体制

---

**診療体制:** (担当責任者)

**医師:** 内科(桑原、土井、竹内)、小児科(坂野)

**看護師:** (瀬田、磯亀、山下)

**薬剤師:** (松浦)

**MSW(平岡)、カウンセリング(高林)、検査技師(泉)**

**検査:** 各診療科で実施、一部補助検査(県)はMSWに相談

**教育:** HIV部会、エイズ対策室(予定)

# 県立広島病院

## 緩和ケア科

DEPARTMENT OF PALLIATIVE CARE

緩和ケアを希望される患者さんやご家族に、  
**緩和ケア 外来** 緩和ケアに関する情報提供を行います。  
また、通院や在宅療養中の支援、  
さらには緩和ケア病棟退院後の診療も担当します。

緩和ケア **病棟** 医師、看護師のほかにソーシャルワーカー、薬剤師、栄養士、  
理学療法士、歯科衛生士、音楽療法士、ボランティアなどの  
スタッフがチームを組んで、  
患者さんやご家族のケアにあたります。

3F

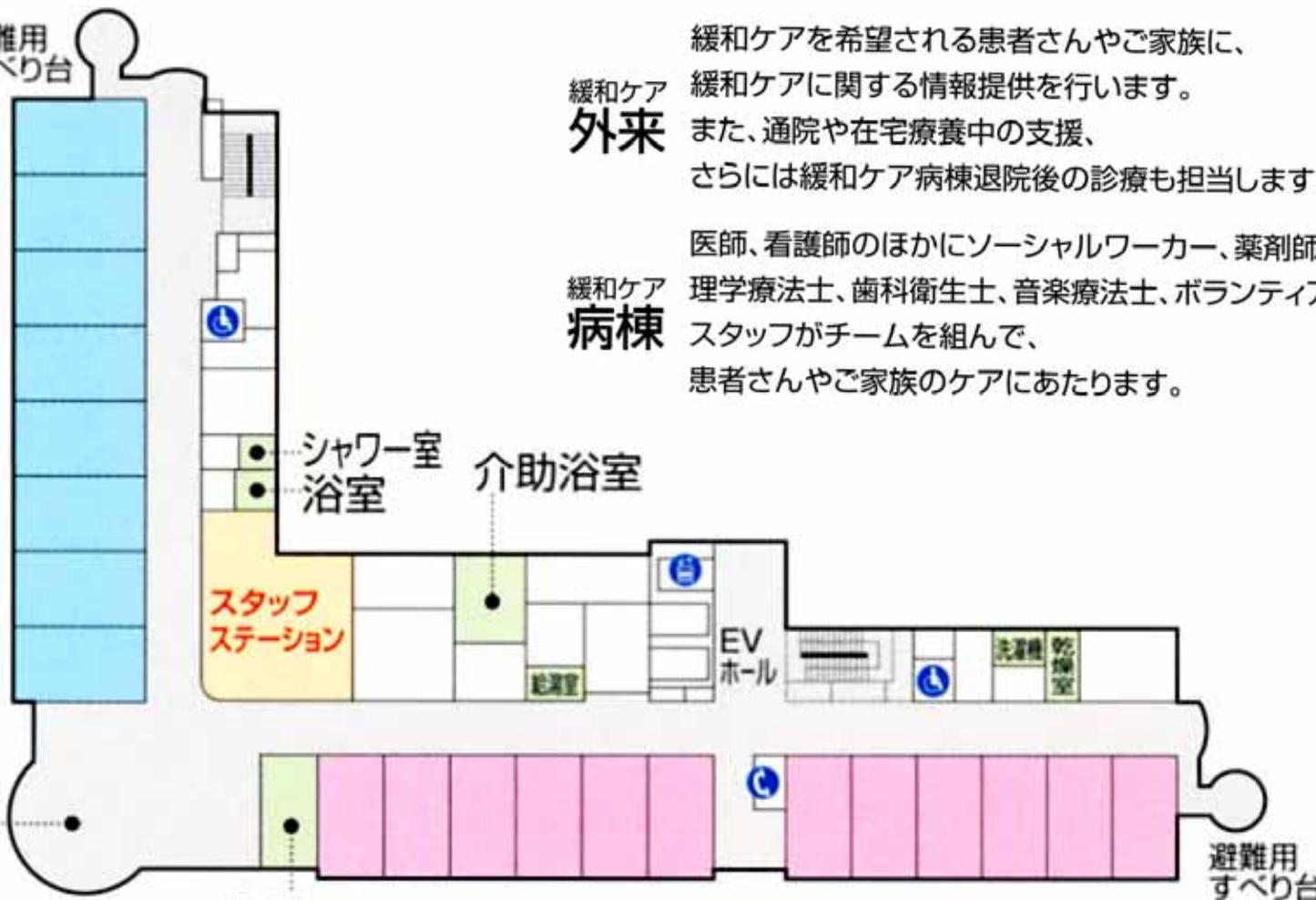
個室 Bタイプ

ラウンジ

ファミリー  
キッチン

個室 Aタイプ

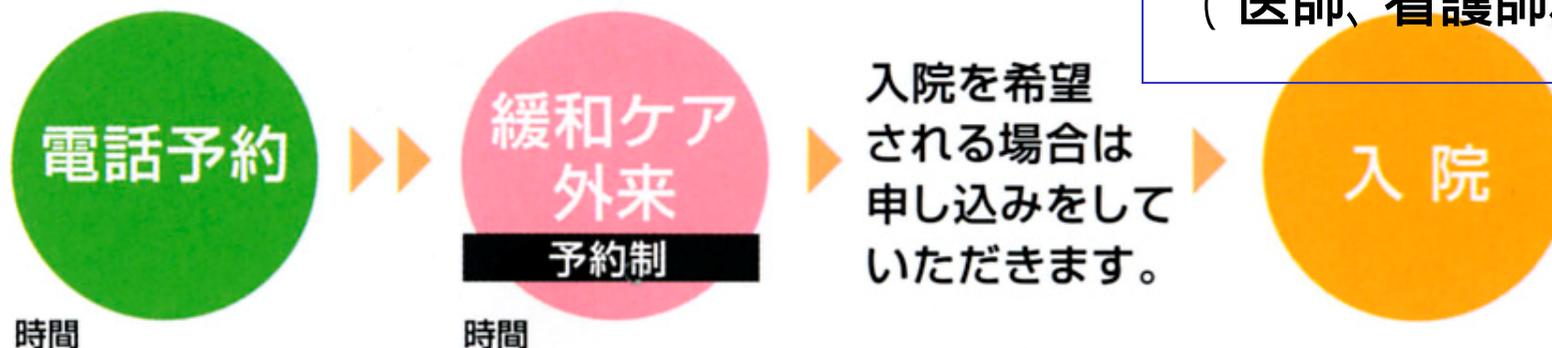
避難用  
すべり台



# 県立広島病院 緩和病棟への入院

## 診療に関するご案内

入退棟判定委員会  
(医師、看護師、MSW)



対象：次の条件に該当するもの（緩和ケア科運営要綱より）

- 1) 原則として悪性腫瘍の患者で、症状緩和が必要と認められるもの
- 2) 患者または家族が緩和ケアを理解し、緩和ケアを希望している。
- 3) 患者および家族が病名および病状を理解していることが望ましい。
- 4) 治療を目的とした積極的ながん治療が困難になっている。